



はるだ

さと

原田の郷

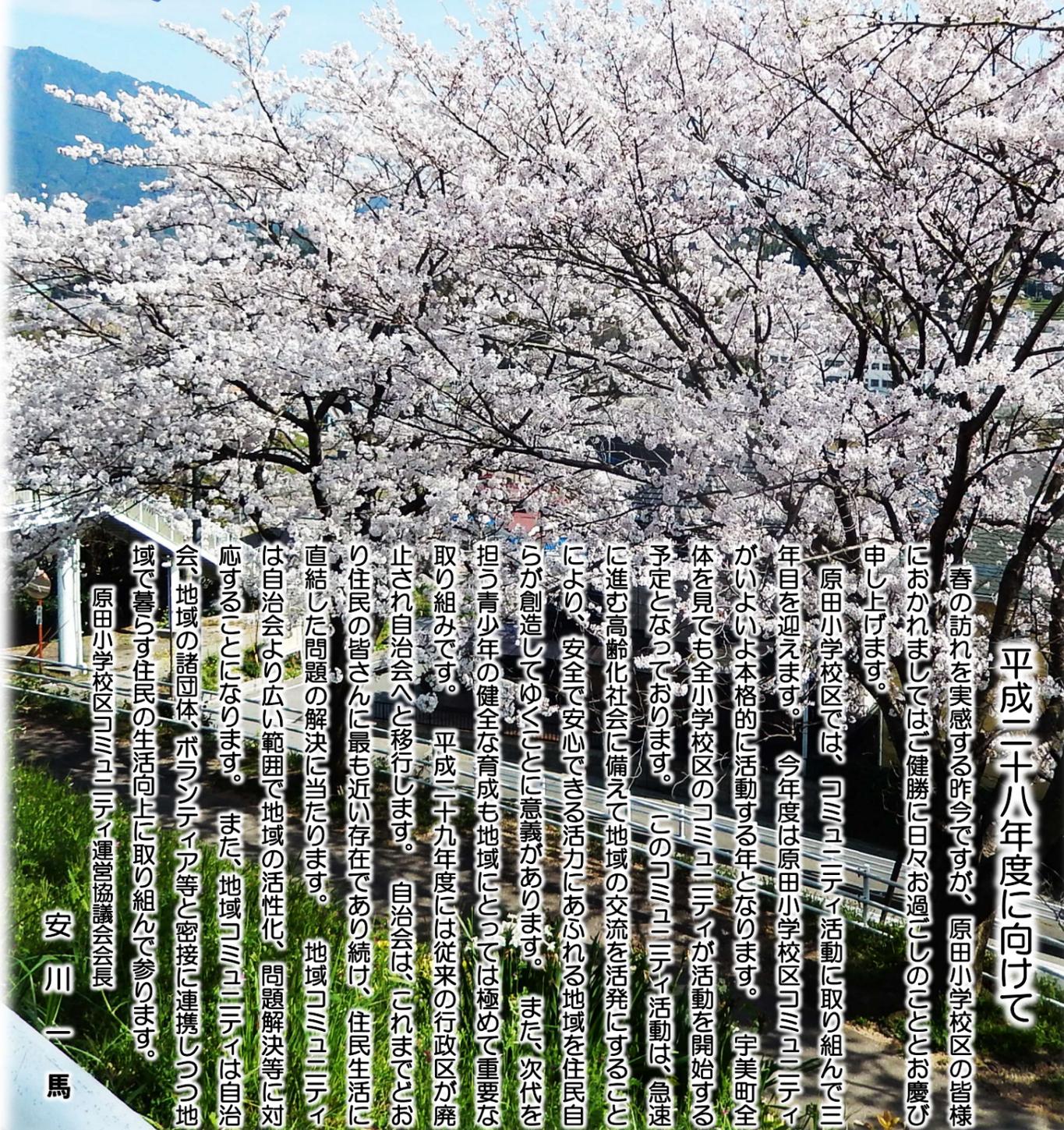
第8号

原田小学校区コミュニティ通信

平成28年3月15日発行

発行所：原田小学校区コミュニティ運営協議会

春和景明



原田小学校区コミュニティ運営協議会会長

安川一馬

春の訪れを実感する昨今ですが、原田小学校区の皆様におかれましては「健勝に日々お過ごしのこととお慶び申し上げます。

原田小学校区では、コミュニティ活動に取り組んで三年目を迎えます。今年度は原田小学校区コミュニティがいよいよ本格的に活動する年となります。宇美町全体を見ても全小学校区のコミュニティが活動を開始する予定となっております。このコミュニティ活動は、急速に進む高齢化社会に備えて地域の交流を活発にすることにより、安全で安心できる活力にあふれる地域を住民自らが創造してゆこうという意義があります。また、次代を担う青少年の健全な育成も地域にとっては極めて重要な取り組みです。平成二十九年度には従来の行政区が廃止され自治会へと移行します。自治会は、これまで通りの住民の皆さんに最も近い存在であり続け、住民生活に直結した問題の解決に当たります。地域コミュニティは自治会より広い範囲で地域の活性化、問題解決等に対応することとなります。また、地域コミュニティは自治会、地域の諸団体、ボランティア等と密接に連携し、地域で暮らす住民の生活向上に取り組みで参ります。

平成二十八年度に向けて

学校だより

- 原田小学校
 - 卒業証書授与式 3月17日(木) 9:40 開式
 - 入学式 4月12日(火) 10:00 開式
 - 宇美南中学校
 - 卒業証書授与式 3月10日(木) 10:00 開式
 - 入学式 4月8日(金) 10:00 開式
 - 聴講生募集中!
- 宇美南中学校では、28年度の聴講生を募集しています。中学生と一緒に勉強してみませんか。(4月15日締め切り)

町民卓球大会で大活躍



12月6日(日)宇美町住民福祉センター体育館に於いて、宇美町29行政区より57チームが参加し開催されました。原田校区からは、6行政区より12チームが参戦し、熱戦を繰り広げ、Aパート一部で、**四王寺坂二区**、Cパート二部で**炭焼三区Aチーム**が優勝。Aパート二部で**明治町区チーム**が準優勝致しました。賞を頂いたチームの皆様はもとより、敗退された各チームの皆様、ご取組ご苦労様でした。 ※二部は、初戦敗退チームによる、トーナメント試合の結果です。



かるた大会に参加しました

12月20日(日)例年に比し、暖かい陽気の中、64チーム・529名の選手が参加し、東中学校・勤労者体育センターに於いて開催されました。原田校区からは、7行政区から小学生14チーム、中学生1チームが参加し敢闘しましたが、残念ながら準決勝までで、全チーム敗退しました。次回は、練習を重ね頑張ってください。また、お世話頂いた育成会役員、並びにご父兄の皆様ご苦労様でした。



今年のほんげんぎよはすばらしかった!

掲示板

- 原田小学校スクールボランティア総会：3月22日(火)、小学校
 - 原田小学校区コミュニティ反省会：3月26日(土)、南町民センター
 - ラブアース・クリーンアップうみ2016：6月5日(日)
 - 健康診査・がん検診(町の新規事業)
 - 7月2日(土)・3日(日)、南町民センター
- 受診希望者は6月2日までに健康づくり課に申し込んでください。対象者等の細部は宇美町広報(3月号)で確認してください。



晴れやかな新成人



平成28年度 宇美町成人式が、これからの日本の礎となる新成人310名(南中学校区95名)をお招きし、町長はじめ多数のご来賓者臨席の中、宇美町立中央公民館大ホールに於いて、厳粛かつ盛大に挙行されました。

新成人の皆様におかれましては、今日まで支えてくれた多くの皆様に感謝し、併せて、未来に向け大いに羽ばたいていただくことを祈念申し上げます。

新成人代表にアンケート



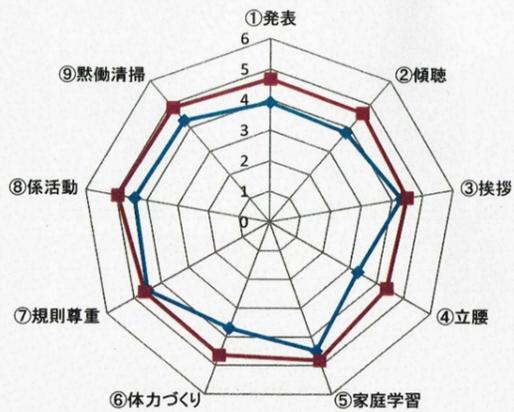
名前：坂本直仁
行政区：原田下
職業：学生
一言：社会人として自覚を持つ。
原田校区のここが好き：自然に囲まれている。



名前：堤 美貴
行政区：鎌倉
職業：学生(大学2年)
一言：大人としての自覚
原田校区のここが好き：減り張りのついている友達が多かった、出来たこと。

原田小学校の取り組み

原田小学校では、「9つのめあて」を決めて全学年が取り組んでいます。みんなの努力がはっきりあらわれていますので紹介します。下の図は全児童が自己評価した結果で、青が1学期、赤が3学期です。いずれの目標も1学期にくらべると各段によくなっていることがわかります。特に「立腰」(腰骨を立ててしっかりした姿勢で勉強する。)が大きく向上しています。先生方も、すべての目標で向上していると評価されており、全校児童が先生の教えに従い頑張っている様子がうかがえます。また、学力面でも着実に向上しており、元気で将来が楽しい「原田っ子」に期待したいと思います。原田小学校では、年間を通じてスクール・ボランティアが子どもたちの学びを支援しています。皆さんも参加してみませんか。希望者は区長さんに連絡してください。



原田地区の歴史

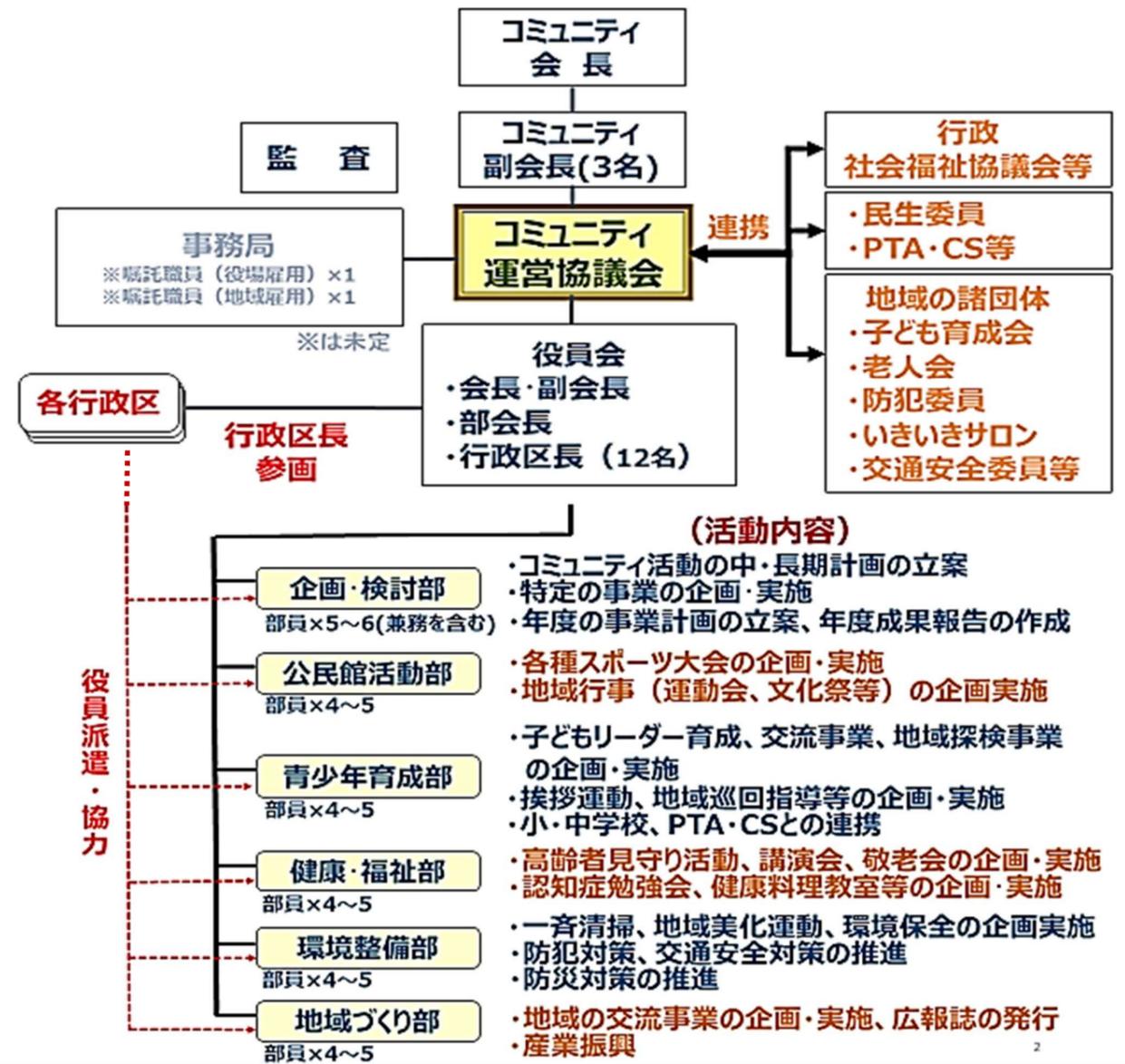
コンパス



正確な日本地図を最初に完成させた伊能忠敬は、宇美町を測量するために歩いて調べています。1812年9月27日、太宰府を出発した一行7名は、三条から只越峠を通り宇美村に入りました。只越峠から原田、原田橋(土橋)を渡り宇美八幡までが1里33町であったと記録しています。また、宇美の誕生寺でお昼の休憩をしたようです。当時のハイテク装備であった測量器具を駆使し、わたしたちが暮らす原田地域を測量しながら歩いたと考えると、誇らしい気持ちになりますね。ところで、1812年ころの世界はどんな状況だったのでしょうか。アメリカ合衆国がイギリスからの独立を宣言したのが1776年ですから、アメリカ建国から36年後のことでした。(参考) 1里33町は、約7.5kmです。(1里→約3,927m、1町→約109m)

平成28年度 コミュニティ運営の概要

コミュニティ運営組織 (平成28年度～)



平成28年度の主要施策

- ・コミュニティ運営基盤を確立します
組織の確立(上記)、運営規約の制定、運営資金の確保(各行政区の自治会運営補助金の10%をコミュニティ運営資金に充当する予定)、事務所の確保(南町民センター2F)により本格的な活動を目指します。
- ・実施する予定の事業は以下のとおりです。
挨拶運動、防犯活動、グランドゴルフ、歴史探検遠足、ティーボール、ふれあい祭り(文化祭)、広報を計画しますが、細部の実施要領は今後検討します。
- ・活動の拠点を南町民センター2F、第4研修室に設置します。会議、調整等で活用してください。(使用申請は不要ですが、鍵は1F受付で受領してください。)
- ・原田小学校区内で活動している各種団体等との連携を図り、より効率的、効果的な活動になるように努めます。
- ・各行政区から推薦していただいた役員の皆さんにコミュニティの各部会の部員として活動していただく予定です。
- ・各役員には規約に基づき「手当」を支給します。



青パト活躍中